

高校入試Q & A

Q. 受験で使う内申はいつのものですか？

A. 11月下旬に中学校から示される2学期仮内申を基本的には用います。
不足する場合には、足りていた1学期内申を「入試相談用紙」に併記していただくことになります。

Q. 併願優遇で一般入試を受ける場合、2月10日に受けなければいけませんか？

A. 10日・12日どちらでも構いません。難易度は両日とも同じ。両日受けても受験料は25,000円です。

Q. 他の私立高校との併願はできますか？

A. 本校を併願優遇で受験する場合でも、他の私立高校と併願して構いません。

Q. 内申や出席日数が足りないのですが、受験できますか？

A. 2/10・2/12一般入試を「フリー受験」してください。規定の点数が取れば合格・特待取得もできます。

Q. 中学校の先生から「入試相談」をしていなくても大丈夫ですか？

A. 推薦入試や併願優遇での一般入試をご希望の方は、必ず中学校の先生から入試相談をしていただいでください。フリー受験や私立中学校在籍の方は不要です。

Q. 埼玉の公立中は「入試相談用紙」を発行してくれないのですが、どうすればいいですか？

A. 1学期あるいは2学期の成績表コピーを本校へ送ってください。入試相談用紙がない分、学校の通知表を本校で確認し、推薦や併願優遇を審査します。

Q. どうすれば特待生の資格を得ることができますか？

A. 推薦入試、一般入試それぞれで規定の5科内申を満たしていれば特待生の資格があります。
また、推薦合格者による「特待チャレンジテスト」と、2月10日・12日の「一般入試」における得点によって、内申とは関係なく特待資格を得たり特待資格をランクアップしたりすることができます。

Q. 「特待チャレンジテスト」とは何ですか？

A. 推薦入試での合格者を対象として2月10日に実施するテストのことで、一般入試と同じ問題です。
国際コース・特進コース合格者は全員受験します。進学コース合格者のうち希望者は受験できます。
規定の点数を取れば、上位コースへのチャレンジ合格や特待生昇格が可能です。

Q. 「推薦で進学コース」の内申しかないのですが、行きたいのは特進（国際）コースです。いい方法はありますか？

A. まず推薦で進学コースを受験してください。その後のアンケートで「2/10コース変更・特待チャレンジテスト受験希望」と答えてください。テストの点数次第で、コース変更や特待合格が可能です。
※「英語が足りないので特進で受験するが、行きたいのは留学クラス」なども同じです。

Q. 国際コース志望者が入試当日に行う「個人面接」はどのような内容ですか？

A. 全部で15分程度、ネイティブ1名と日本人教員1名とで行います。
前半は英語で、英語を話す力を見ます。（英検準2級レベルを想定）
後半が日本語で、志望動機・入学後の目標・自身の考えを説明してもらいます。（点数化されません）

Q. 英語が不得意なのですが、入学してから大丈夫でしょうか？

A. 「英語の佼成」と呼ばれている本校ですが、最初から英語ができる子ばかりではありません。
英語が得意（好き）な子はもちろん、苦手（嫌い）な子でも楽しみながら力を付ける授業をしています。